

奈良県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成28年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	奈良市	4,688,558	EPN 4,303,200	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 266,000	カドミウム及びその化合物 50,560
2	大和郡山 市	727,348	マンガン及びその化合物 624,000	亜鉛の水溶性化合物 82,503	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 16,320
3	吉野郡天 川村	651,738	EPN 633,600	カドミウム及びその化合物 9,280	マンガン及びその化合物 2,496
4	北葛城郡 広陵町	360,994	マンガン及びその化合物 338,000	亜鉛の水溶性化合物 20,790	ほう素化合物 2,204